

岐阜県エネルギービジョンの推進に 向けた取組み状況について (岐阜県のエネルギー関連新規施策)

令和4年11月

岐阜県の特性を活かした「脱炭素社会ぎふ」の実現

重点
プロジェクト
・
取組み

1 脱炭素社会促進プロジェクト

- ・家庭や事業所等におけるエネルギー利用効率化の促進
- ・水素社会実現に向けた取組みの推進 等

2 エネルギー地産地消プロジェクト

- ・地域資源(森林・水・地熱等)の活用に向けた取組み
- ・地域資源を活かした再生可能エネルギーを地域で使う仕組みの構築 等

3 産業の脱炭素化プロジェクト

- ・カーボンニュートラルをビジネスチャンスと捉えた県内産業振興 等

1 脱炭素社会促進プロジェクト

新 エネルギー価格・物価高騰対策設備整備事業費補助金

(エネルギー高効率設備導入支援)

【令和4年度9月補正予算額:300,000千円】

背景

- 東日本大震災以降の原子力発電の停止や電力自由化の進展や脱炭素化等を背景とした火力発電の休廃止により、電力需要の増す、夏季、冬季の需給ひっ迫がたいへん厳しい状況に○今夏は、電力の安定供給に必要な予備率3.0%を上回っているものの、冬季には、3%を確保できず、1月には、1.9%とさらに厳しさを増す見通しが示されている。
- 今年3月には、東京電力・東北電力管内において電力需給ひっ迫警報が、6月には、東京電力管内において電力需給ひっ迫注意報が発令された。
- 一方、近年、脱炭素化を考える際、サプライチェーン全体での削減に取り組む動きが、世界的にも主流になっている。

事業内容

- エネルギー価格の高騰の影響を受ける県内事業者の負担を軽減するため、エネルギーの高効率化が図られる設備等の導入経費の一部を支援。

- ・対象者：県内に事業所がある企業等
- ・対象事業：既存設備を国の「令和4年度先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金」における指定設備へ更新する事業
- ・対象経費：設備費
- ・補助額：定額
(設備種別・性能毎に国が設定した補助単価)
- ・下限：200千円

